

現役ママの声を議会に!

林 さえこの柏市議会 Report

NO.23



これでいいのか? 柏市議会

「時短」議会

コロナの感染拡大防止対策をめぐり、議会の審議縮小が問題となっています。「一般質問」について県内の市議会の対応を見ると、2020年6月定例会では千葉市や船橋市が一般質問を取りやめ、松戸市や浦安市は質問時間を短縮しました。

柏市では、通常一人1時間の一般質問(答弁時間を含める)を6月の定例会では20分に短縮。議会運営委員会で柏清風(自民党など保守系会派)と公明党から時間の短縮が提案され、反対意見も多い中で両会派が数の力を使って断行しました。

そして、県内のほとんどの議会が一般質問を通常通りに実施した9月定例会でも、柏市議会は再度30分に短縮。全国の中核市59市中、回答のあった55市の中で9月定例会の一般質問時間を短縮したのは、柏市を含めわずか10市だけでした。

感染防止対策は十分

9月定例会開催前までに、議会事務局は議場のアクリル板間仕切り設置やアルコール除菌用品購入などに約32万円を支出。マスクの着用や小まめな換気も徹底しています。更に委員会室を広く改修する補正予算1241万円を可決し、実施。柏市議会の感染拡大防止対策は十分です。

しかし、決算特別委員会でも質問時間が短縮され、多くの議会が通常に近い形に戻った12月定例会と3月定例会でも、柏清風と公明党以外の全ての会派が反対する中で30分の短縮が続けられました。

12月議会には市民から520筆の署名とともに「発言時間の縮小を行わないこと」を求める請願が提出されましたが、やはり柏清風と公明党の反対で否決されています。

非常事態の議会運営

議会には、常に公正・公平で効率的な行政運営が行われるよう執行機関を監視する役割があります。非常事態の時ほど、審議しなければならない予算や計画、事業が多く、いつも以上の議論が必要です。これ以上の審議の縮小は、議員責務の放棄ではないでしょうか。

そもそも、一般質問時間の短縮が感染拡大防止に寄与する明確なエビデンスはありません。市民の声を無視し、数の力で少数意見をねじ伏せる議会運営を心から恥づかしいと思っています。6月定例会では通常通りの審議を行うことを強く求めます。

《発行》 2021.04.15
柏市議会議員 林 さえこ

プロフィール・各SNSは
こちらから



《問い合わせ》

林 さえこ事務所
& 市民ネットワーク・かしわ
〈事務局〉火水金 9:00~13:00
〒277-0011
柏市東上町 2-28
第一水戸屋ビル 3F
Noblesse Oblige
TEL: 080-7628-7737

問い合わせ先が
変更になりました!

2021年第1回定例会

定例会が2月26日(金)から3月22日(月)まで行われました。本会議の録画は柏市のHPで見ることができます。

3/10(水)林 さえこ 一般質問項目

- 柏駅西口北地区再開発事業計画
- 若年在宅療養支援
- 学校給食将来構想案
- 児童生徒の学びの保障
- 指定体操服の見直し



「一般質問」とは、市の事務の執行状況の報告や計画について市長や担当部長に質疑し、市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

体操服が高すぎる

価格調査してみました

こども食堂の活動で、学用品リユースのご相談を多数いただきます。最も多いのは中学校の制服・ジャージ、そして小学校の体操服のご相談です。近隣小学校で価格を調査してみました。

光ケ丘小学校には体操服の指定がなく、量販店やネット通販で安く購入することができます。多くの保護者が利用する通販サイトでは、通常サイズの体操服が上下合わせて税込1,386円でした。まとめ買いで、更に安く購入

光ケ丘小学校 指定なし	豊小学校 指定体操服
量販店の購入価格	制服店の購入価格
●半袖シャツ サイズ140 税込 748円	●半袖シャツ サイズ140 税込 2,178円
●ハーフパンツ サイズ140 税込 638円	●ハーフパンツ サイズ140 税込 2,013円
●合計 税込 1,386円	●合計 税込 4,191円

することも可能です。これに対して、指定体操服は制服取扱店で購入します。サイズと店舗によって価格は違いますが、サイズ140の豊小学校指定体操服は、ある店舗で上下合わせて4,191円！価格差は歴然です。

指定品は廃止を

柏市では小学校42校中、14校が体操服を指定しています。隣の学区では必要ない無用な負担を保護者に課すべきではありません。指定の廃止を教育長に求めましたが、答弁は「体操服の指定を無くしてほしいという意見が学校にあった際には、子どもたちの活動を中心に考え、保護者と教職員に働きかけます。」という中途半端なものでした。

小学校には指定ジャージがある学校も7校あります。他の学校にはないので、必要性が疑問です。学校は「指定品はあるが、自由で良いと指導している」と認識しているようですが、実際の着用率が高ければ保護者は「購入すべきもの」と捉えます。「自由でいい」のであれば、その周知を徹底するよう求めました。

若い世代の がん患者にも支援を

制度のはざま

介護保険制度は65歳以上の高齢者で介護が必要になった人を支える仕組みですが、特定疾患患者であれば40歳～64歳の方も介護保険の対象です。しかし、18歳～39歳のがん患者は一定の人数がいるにも関わらず、介護保険制度を利用できず、医療費の公的助成も対象外です。

若年がん患者の 在宅療養支援助成制度

横浜市では、条件を満たした末期がん患者を対象に、若年がん患者の在宅療養支援助成を行っています。福祉用具の購入やレンタル料、

訪問介護の利用料などを最大1カ月54,000円まで9割を償還払いする仕組みです。

柏市はこれまで在宅医療を積極的に推進してきました。在宅での看取りも増えていますが、それを支えているのは介護サービスです。誰もが住み慣れた自宅で、家族と共に、費用を気にせず療養できる環境であってほしい。

横浜市の事業規模を調査したところ、対象者が少ないため決算額も大きくないことがわかりました。「研究をしてみたい」というありきたりな答弁でしたが、すぐにでも補正予算を組み、実施できると考えます。今後も強く求めていきます。



柏市学校給食 将来構想

自校式給食

柏市では、旧柏地域の小中学校 51 校と風早南部小学校は自校式給食、旧沼南地域の小中学校 11 校はセンター方式で学校給食を提供しています。

自校式給食では 1 校につき 1 人の学校栄養士を配置し、それぞれの学校運営に合わせ、手作りできたての給食を提供しています。施設の老朽化が進み、特に小学校の給食室は全体の 7 割にあたる 24 校が築後 30 年以上、9 校は築後 40 年を経過しています。現在は、年 1～2 校で大規模改修工事を行っています。工事期間中はおにぎりや菓子パンなど、栄養価に乏しい代替給食になるため、改善を求めました。

センター給食

一方、現在の給食センターも築 41 年と古く、建て替えが必要です。4,800 食の給食を 2 回転で調理していて、現在は保温性に優れた容器で温かいまま提供できるようになりましたが、配送時間があるため調理に制約があります。特に 1 回転目の給食については、市も「喫

食前 2 時間以内の調理は困難」であると認識していて、食中毒リスクが高いと考えます。

効率性重視でセンターに

2020 年 12 月、「(仮称) 柏市学校給食将来構想案」が公表されました。その内容は「合理的かつ効率的であるため、共同調理場方式で再整備することが望ましい」という結論に誘導するもので、市に寄せられた 279 件の意見の 9 割以上がセンター化に反対するものでした。

現在のセンターも、多くの学校給食室も、学校給食衛生管理基準を満たす規模や設備ではありません。「安全性を確保する」「アレルギー対応を強化する」ために、センター給食にする方が良い学校もあることは理解できますが、自校式給食のままでも基準を満たすことが可能な学校まで「合理的かつ効率的」という理由でセンター給食にという結論にまとめるのは乱暴です。

特に、今回の学校給食将来構想については、学校給食関係者や教職員の多くが知らないまま進められており、情報公開や市民参加の重要性を軽視しています。保護者を対象にしたアンケート調査などを検討されるとのことですので、今後の対応を注視していきます。

(仮称) 柏市学校給食将来構想特設ページ→



2021年度予算



コロナによる打撃

柏市でも、歳入の根幹である市税収入が 31 億円減少と、コロナの重い影響が見込まれ、国庫支出金や交付金の増額、繰入金等で対応することになります。歳出でも感染症対策への経費支出、社会保障経費の増加が見込まれ、例年以上に厳しい財政状況です。

市民の声を市政に

新年度予算には重要な施策も数多くありますが、市長の住民無視の姿勢は看過できません。

- 市立病院を建て替え、コロナ中等症患者の受け入れまで行える体制づくりをすべきです。
- 再開発事業は、柏市の補助金や負担金の想定

額を公表し、市民の声を計画に生かすべきです。

- GIGAスクール構想では不登校児童生徒へのオンライン授業体制を早急に整えるべきです。
- 当事者の子どもの声を聞き、大津ヶ丘中央公園市民プールの廃止を見直すべきです。
- 学校給食のあり方は、当事者からの意見を重視し、見直すべきです。

以上のように、市長の住民無視の姿勢を指摘し、新年度予算には反対票を投じました。

新年度予算には「保育のあり方検討」が盛り込まれています。公立保育園の統廃合や民営化を安易に進めるのではなく、当事者と対話し、その声を反映していくことを求めます。

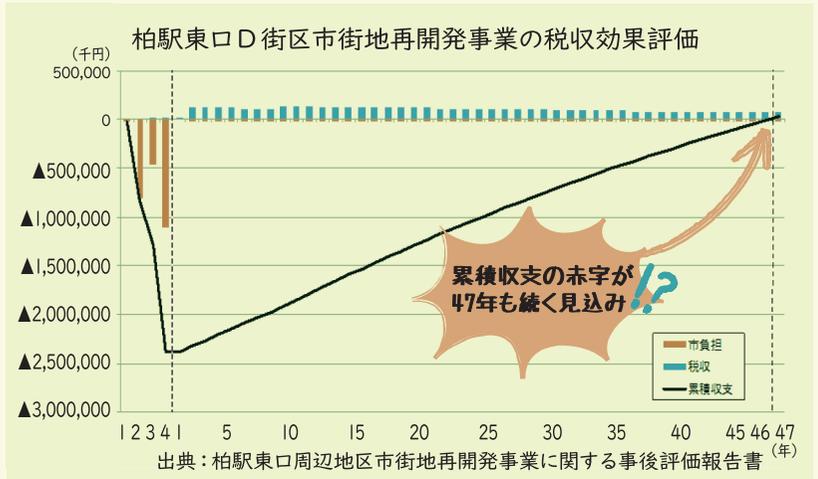
再開発の大きな負担

税収効果と補助金

再開発事業は土地の合理的な高度利用と、都市機能の更新を主な目的に行いますが、後々の税収アップにより、補助金等の公的支出の回収も見込まれます。

しかし柏駅東口周辺地区市街地再開発事業に関する事後評価報告書によると、柏駅東口D街区市街地再開発事業（パレット柏のビルの場所）の税収効果評価は、累積収支の赤字が47年間も続く見込みになっています。

タワーマンション型の再開発では、家屋の固定資産税や住民税の歳入が増えますが、住宅軽減税率が高いため土地の固定資産税は大きく増えません。同時に新たな住民サービスが必



要になり歳入も増えます。税収効果がプラスでも、再開発の際の補助金や道路整備の負担金、人件費など29億円も支出しているため、回収するには長い時間が掛かります。

西回はどうなる？

柏駅西口北地区市街地再開発事業は、総事業費1200億円、柏市が支出する補助金や負担金が200億円以上になると推測される大規模な再開発事業です。税収効果について市長に問いましたが、「準備組合は施設設計画案を検討中で、建物のボリュームが定まっていない」「税収や市の負担金の見込額は算出できない」という予想通りの答弁でした。

準備組合はこれまで、柏市の補助金で測量をし、柏市の委託料で事業化推進委託報告書を作っています。柏市は2019年度までに柏駅西口北地区市街地再開発事業に総額4億6500万円を支出しました。「算出できない」では済まされません。補助金等を税収で回収するのは困難であることがわかっているはずで

す。コロナによって社会経済状況が不透明になったことから、地権者の一部から慎重な態度が示されているそうです。柏市の財政運営も、今後の見通しを立てるのはより難しくなっています。今こそ再開発事業を見直すべきではないでしょうか。

現役ママ議員としゃべろう！

オンラインおはなし会



- 1回2時間まで(4月中旬～5月初旬)
- 2人以上の参加者で実施

事前に市民ネットワーク・かしわHPの問い合わせフォームから、複数の希望日時を添えてお申し込みください。いただいたメールアドレスにZoomの参加用URLをお送りします。



また、希望するテーマがあればお知らせください。特になければ、林さえこの最近の議会活動を中心におはなしします。

※市民相談についてはおひとりから面談も実施します。別途お申し込みください。

- テーマ例：①まちづくり ②子育て・教育 ③環境
④ジェンダー ⑤柏市議会のあれこれ
⑥議員は普段何してる？ ⑦ワクチン
⑧市民活動（PTA・町会・こども食堂・フードバンク・不登校支援など）